

当科に、過去に通院又は入院された患者様またはご家族の方へ

(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者様の診療情報／研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 早期授乳促進と母乳率の関連

[研究代表機関名・研究代表者名・所属]

北海道大学病院 4-1 ナースステーション 看護師長 三上薫子

[研究責任者名]

北海道大学病院 4-1 ナースステーション 看護師長 三上薫子

[研究の目的] ハイリスク母子において、早期授乳が母乳率を上昇させることを明らかにする。

[研究の方法]

○対象となる患者様

2019年1月～2019年12月、2021年1月～2021年12月の間に北海道大学病院産科で分娩した、成人（18歳）以上の褥婦。そのうち、産後に母乳栄養を希望された母親を対象とし、早期授乳群と対照群で分ける。*母乳栄養希望とは量に関わらず母乳を与えたい希望がある場合、混合栄養を希望する場合も含まれます。

○利用する情報

①対象者基本情報：年齢、分娩週数、分娩日、分娩時刻、分娩様式、出産歴、母乳育児歴、母児分離の有無、合併症の有無（甲状腺疾患、糖尿病、妊娠高血圧症、免疫疾患）、BMI、輸血の有無、睡眠剤内服の有無、向精神病薬内服の有無、胎盤遺残の有無

②新生児：出生体重、退院時哺乳量、退院時母乳量

③1か月健診時の情報：栄養方法（母乳栄養、混合栄養、ミルク栄養）、ミルクの補足量
これらはすべて日常診療で実施される項目であり、その頻度も日常診療と同等です。

[研究実施期間]

実施許可日～2023年3月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者様の個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者様の情報に関しては、お名前、住所など、患者様個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、そ

の際も患者様を特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[研究責任者名・所属]

北海道大学病院 4-1 ナースステーション 看護師長 三上薫子

[連絡先・相談窓口]

北海道大学病院 4-1 ナースステーション 助産師 菊地麻衣子

住所：札幌市北区北 14 条西 5 丁目

電話：011-706-5789